

2026 年度入試 一般選抜 B

出題の意図【物理】

■大問 1

力学、熱、波動、電磁気、原子といった物理分野全体から基礎的な事項を幅広く出題した。独立した各小問において、高等学校で学習した基本概念や代表的な公式を正しく理解し、与えられた条件に基づいて適切に用いることができるかを問うた。計算の正確さに加え、物理学の基礎知識を確実に身に着けているかを総合的に評価した。

■大問 2

複数の抵抗を含む電気回路を題材として、合成抵抗や電流・電圧の関係を適切に求めることができるかを問うた。回路の構成を整理し、直列・並列の関係を的確に把握したうえで、物理量の関係を論理的に導く力を重視している。回路全体を見通して定量的に扱う基礎力を評価した。

■大問 3

異なる傾斜角をもつ斜面上の運動を題材として、エネルギー保存と運動の時間的変化を関連付けて考察できるかを問うた。位置エネルギーと運動エネルギーの関係を基に速さを求めるとともに、その結果を運動の時間に結び付けて扱えるかを重視している。物理現象を統合的に捉え、定量的に表現する基礎的思考力を評価した。